総合戦略との一体化について

総合戦略、地方創生とは

「まち・ひと・しごと創生」は、人口減少や東京一極集中といった課題に対応し、持続可能な地域社会を目指す国の政策です。これを受け、多くの自治体は人口減少対策や地方創生を目的とした「地方版総合戦略」を策定しています。

第2期西和賀町まち・ひと・しごと創生総合戦略について

この戦略は令和3年3月に策定され、令和5年3月に改訂されました。戦略の核となる3つの基本目標は以下の通りです。

基本目標Ⅰ：社会増減への対応

地域の学びを力にいきいきと働く／産業振興と雇用創出による若者流出防止

基本目標Ⅱ：自然増減への対応

一人ひとりのライフシーンに寄り添う／結婚・出産・子育て支援の充実

基本目標Ⅲ：関係人口への対応

多様なかかわりをまちづくりに／町外の人々との関係性構築

一体化によるメリット

1. 業務効率化

計画策定、管理、評価、見直しの重複作業を削減／計画期間の統一により策定作業が効率的になる

2. 計画の整合性・明確性の向上

計画間の整合性が確保される／双方の関係性が明確になり分かりやすさが向上

3. 課題の解消

計画期間の不一致による総合戦略の実効性確保の困難さを解決

4. 総合的効果

行政運営の効率化を実現／計画の実効性向上に寄与